

心臓血管病の予防学ぶ

信大など松本で公開講座

信大と信濃毎日新聞
社、大塚製薬は十七日、
信大が二〇〇四年度に開
設、大塚製薬の寄付金で
運営している「循環器病
再生医学講座」の開講三
周年を記念した「市民公

開講座」を松本市Mウイ
ングで開いた。池田宇一
・同講座教授らが、狭心
症や心筋梗塞(こうそく)
といった心臓血管病の予
防・治療法などを紹介。
日本医学会の高久史麿会

長を交えたパ
ネル討論もあ
った。

松本市民ら
三百五十人余
が参加。講演
で池田教授は
「過食や運動
不足を長年続
けた場合、高
血圧や糖尿病
になり、放置
すると心臓血
管病になりや
すい」と説明
した。

また、血圧を上げない
ためには一日当たりの食
塩摂取量を十g以下にす
る必要があると指摘。コ
ンピューター断層撮影
(CT)の導入により、
心臓血管病の検査が日帰
りでできるようになった
ことも紹介した。

天野純・信大医学部心
臓血管外科教授は、狭心
症患者の手術の様子な
どを映像で示しながら、
外科的治療法を解説し
た。

高久会長は「再生医療」
について基調講演。信大
が取り入れている、患者
自身の骨髄細胞を移植し
て血管を再生させる治療
にも触れた。

【公開講座の詳細は25
日付「くらし」面に掲載】



日本医学会の高久史麿会長と信
大教官が心臓血管病の治療など
について話した。パネル討論